

Ⅲ 畜水産物の安全性確保と危機管理対策

1. 令和5年度備蓄用ワクチン等の検査実施状況

名称	ロット数	検査項目	検査期間 ¹⁾
鳥インフルエンザ(油性アジュバント加)不活化ワクチン	1ロット	力価試験、製造・試験記録等要約書審査	令和5年7月～10月
牛疫生ワクチン(シード)	1ロット	ウイルス含有量試験、製造・試験記録等要約書審査	令和5年7月～9月

1) ワクチン等を購入した年度と一致しない場合がある。

2. 令和5年度動物用医薬品の使用に伴う事故防止・被害対応業務の実施状況

(1) 令和5年度に受けた苦情等の相談

番号	相談者	対象医薬品の種類	相談内容	当所の対応
R5-1	一般	動物用抗菌性物質製剤	副作用について	回答
R5-2	一般	動物用抗菌性物質製剤	副作用について	回答
R5-3	一般	動物用一般医薬品	副作用について	回答
R5-4	一般	人用医薬品	その他(製品の有効期間について)	回答
R5-5	獣医師	動物用一般医薬品	副作用について	回答
R5-6	一般	動物用一般医薬品	副作用について	回答
R5-7	一般	その他	その他(アレルギー検査について)	回答
R5-8	一般	動物用一般医薬品	副作用について	回答
R5-9	一般	動物用抗菌性物質製剤	副作用について	回答
R5-10	一般	人用医薬品	副作用について	回答

(2) 令和3年～5年度に各都道府県から提供された野外流行株等の収集状況

(単位は株数)

		3年度	4年度	5年度
変異や変遷等の指標となる微生物 ^{1)、2)}	アクチノバシラス・プルロニューモニエ	33		
	豚繁殖・豚呼吸障害症候群ウイルス	32	35	32
	豚丹毒菌	1	15	12
	豚サーコウイルス2型	20	28	8
	豚サーコウイルス3型	7	9	3
	鶏伝染性気管支炎ウイルス			8
	クレブシエラ			9
野外微生物環境変化の指標となる微生物 ²⁾	牛、豚及び鶏(患畜)由来の大腸菌	256	201	169
	マンヘミア・ヘモリチカ	79		
	ストレプトコッカス・スイス	34		
	グレセレラ・パラスイス(ヘモフィルス・パラスイス)		11	8
	乳房炎由来ストレプトコッカス属菌		61	53
合計		462	360	302

1) 細菌株はワクチンの有効性と合わせて薬剤耐性も調査

2) 対象とする微生物は年度により異なる

令和3年度までの検査結果は当所ホームページに掲載中